

建設の安全

12

建設業労働災害防止協会

- **建設業年末年始労働災害防止強調期間を迎えるに当たって**
—厚生労働省 建設安全対策室長—
- **わが社の安全 木造低層戸建住宅工事におけるリスクアセスメントへの取り組み**
—東急建設株式会社—
- **建設工事の安全衛生基礎講座 ガス溶接、溶断作業における安全対策(その1)**



建設の安全 12

CONTENTS

■表紙のこぼれ

—イタリア/パチカン市国 サン・ピエトロ大聖堂—
 イタリア ローマにある世界で一番小さな独立国家で、ローマ歴史地区とともにパチカン市国が世界遺産となっている。カトリック教会の総本山。
 サン・ピエトロ大聖堂の創建は4世紀で、現在の聖堂は1626年建築の2代目で、高さ約130メートルのキリスト教の教会建築では世界最大級である。聖堂にはミケランジェロなどの有名な建築家も携わっており、バロック彫刻がいたるところに施されている。
 1984年 世界遺産登録

- ごあいさつ ————— 2
 平成21年度建設業年末年始労働災害防止
 強調期間を迎えるに当たって
 ／厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課
 建設安全対策室長 田中 敏章
- 第47回全国建設業労働災害防止大会 — 3
 記念講演者決定
 ／建設業労働災害防止協会
- 第47回 全国建設業労働災害防止大会 — 4
 研究論文を募集!!
 ／建設業労働災害防止協会
- わが社の安全 ————— 8
 木造低層戸建住宅工事における
 リスクアセスメントへの取り組み
 —みんなが取り組むリスクアセスメント—
 ／東急建設株式会社
 大堀 好夫
- 建設工事の安全衛生基礎講座 ————— 14
 ガス溶接、溶断作業における安全対策 (その1)
 ／(株)日本溶接協会 ガス溶断部会 技術委員会
 溶断小委員会 委員 武田 隆志

- 安全衛生保護具・機器コーナー ——— 20
 保護帽の交換目安・取り扱い方法について
 ／(株)日本保安用品協会 (株)日本ヘルメット工業会
 渡辺 光史
- 健康管理コーナー ————— 24
 肝(かん)の病 —ストレスに対する漢方—
 ／鹿島労災病院 伊藤 隆
- 災害事例に学ぶ ————— 28
 鉄骨の組立て作業中、墜落
- 災害事例に学ぶ ————— 29
 足場を伝い降りして墜落
- 災害統計 ————— 36

■建災防からのご案内■

- 新刊図書案内 ————— 30
- お知らせ
 安全管理士・衛生管理士をご活用ください。— 32
- 平成21年度 講座のご案内
 (安全衛生教育センター) ————— 34
- 平成21年度 講習会のご案内 ————— 34
- 「建設の安全」読者アンケート ————— 35

TOPICS

編集部から

◎今年も、例年になくインフルエンザが流行しています。小中高校でも学級閉鎖が相次いでおり、急速に広がっています。

ところで、最近の新聞記事ですが、咳やくしゃみのマナーについて書いてありました。マスクがない時に咳やくしゃみをする場合、手で覆うのではなく、腕で覆うとのこと。理由は、手よりもほかの場所に触れることが少ないので、周りへの感染が少ないとのこと。今年もあと1ヶ月になりました。読者の皆様方には風邪などをひかずに新年を迎えられますようお願いしております。

◎今年度も、建設業年末年始労働災害防止強調期間(12月1日～1月15日)がスタートしました。

当協会では、「平成21年度建設業年末年始労働災害防止強調期間実施要領」を作成し、全国47都道府県支部または本部(広報課)にて配布しております。この実施要領を活用して各企業の実情に即した実施計画を立てて、積極的に年末年始の労働災害防止活動に取り組んでいただきますようお願いいたします。

当実施要領については、協会ホームページ (<http://www.kensaibou.or.jp/>) でもご覧いただけます。





平成21年度 建設業年末年始労働災害防止強調期間を 迎えるに当たって

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課

建設安全対策室長 田中 敏章

建設業年末年始労働災害防止強調期間を迎えるに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

我が国の労働災害は、皆様方の労働災害防止に対する真摯な取り組みにより、着実に減少してきております。死亡災害についても、中長期的には減少傾向で推移し、平成20年の建設業における死亡者数は過去最少の430人となりました。また、一度に3人以上の死傷者を伴う重大災害は93件であり、前年より11件減少しています。

しかしながら、依然として、死傷者数は全産業の約20%、死亡者数は全産業の約3分の1を占めており、建設業が災害多発業種であることに変わりありません。特に平成21年には、4月にアースドリルの転倒、6月にタワークレーンの落下、8月には沖縄県で河川工事の際4名が流され死亡するという重大災害が発生する等、社会的に注目を集める労働災害が多く発生しており、なお一層の対策の推進が必要であると考えております。

このような状況を踏まえ、平成20年度を初年度とする第11次の労働災害防止計画においては、建設業を労働災害防止のための重点業種としてとらえ、元方事業者による統括管理の徹底、専門工事業者による安全衛生管理能力の向上、発注者による安全衛生への配慮、墜落・転落災害防止の強化を対策の柱として、労働災

害防止対策の一層の推進を図っているところ です。

このため、本年3月には、足場や架設通路等からの墜落や物体の落下による労働災害を防止する観点から、労働安全衛生規則を改正し、6月から施行されています。これは、二段手すりの設置など墜落防止措置の充実、作業開始前点検の実施など安全点検の充実を目的としたもので、建設業における死亡者数の4割を占める墜落による災害の防止を図るものです。皆様方には、作業開始前の手すり等の点検の実施など改正規則に基づく措置の徹底により、墜落による労働災害の防止の徹底を図っていただくようよろしくお願いいたします。

建設業労働災害防止協会におかれましては、毎年、12月1日から翌年1月15日までを「建設業年末年始労働災害防止強調期間」と定め、工事の輻輳化等により災害の発生しやすい年末年始に、労働災害防止の徹底を図るための積極的な運動を展開していただいております。

この強調期間を契機として、労働災害防止の重要性について認識をさらに深め、工事現場における安全衛生水準のより一層の向上に努めていただき、皆様方の年末年始が無事故・無災害で明るいものとなりますよう祈念しております。

平成21年12月

来年度の第47回全国建設業 労働災害防止大会記念講演者

講演日：平成22年10月21日（木）

私と一緒に
もっと脳を活性化
させましょう!



©2009 Nintendo

ユーモアあふれる3Dイラストの顔でおなじみ

「脳トレ」川島隆太教授に決定!!

みなさん、爆発的ヒットとなっているニンテンドーDS®用ソフト「脳を鍛える大人のDSトレーニング」の監修をされた川島教授をご存じですか？テレビCMなどで、川島教授の顔の3Dイラスト（上図）を何度か目にしたことがあるかと思います。また、実際にこのトレーニングを行った方は、ユーモアあふれる表情で語りかけられたり、時には、「川島教授!!」と呼びかけたり、まるでマンツーマンの指導を受けているような体験をされたかと思います。

その川島教授が、来年度の第47回全国大会（仙台大会）で記念講演を行います。今回はDSの画面上にではなく、直接ご本人に「川島教授!!」と呼びかけることのできる数少ないチャンスですので、この機会をお見逃しなく!!

プロフィール

川島 隆太（東北大学加齢医学研究所教授）
かわしま りゅうた



昭和34年、千葉県千葉市生まれ。

昭和60年東北大学医学部卒業、平成元年東北大学大学院医学研究科修了、スウェーデン王国カロリンスカ研究所客員研究員、東北大学加齢医学研究所助手、同講師、東北大学未来科学技術共同研究センター教授を経て平成18年より現職。

人間の脳の働きを画像として計測する脳機能イメージング研究に従事。内閣府男女共同参画会議専門調査会専門委員、前文化審議会国語分科会委員としても活躍。

著書に「自分の脳を自分で育てる」（くもん出版）、「高次機能のブレインイメージング」（医学書院）、「脳を鍛える大人のドリル」（くもん出版）など多数。